

3月議会が開会、20年度予算などを審議 日本共産党、市民のくらしを守る市政へ全力

かたの民報

議会版

2008年3月9日
NO. 1422

【発行】
日本共産党
市会議員団

ご相談は市役所
議員団控室へ

私部 1-1-1
☎ 892-0121
(内線 301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎ 893-6785



さかの 光雄
私部 1-38-23
☎ 893-1083



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎ 894-2835

日本共産党の一般質問
3月10日(月)午後2時ごろからの予定



中上さち子議員

■介護保険制度について

高齢者介護サービスの切捨てがすすめられています。高齢者が人間らしく生きていくことを支援するサービスや予防事業を求めます。介護サービスの利用制限や高齢者の生活支援サービス利用の実態についてとりあげます。

■後期高齢者医療制度について

75歳以上になると医療内容に差別が持ち込まれ、すべての高齢者は保険料を徴収

されます。高齢者のくらしを守るため、保険料の軽減実現などを求めます。

■子育て支援について

緊急時を含め一時的に子ども預けることができ、在宅の子育て支援としてニーズの広がっている一時保育についてとりあげます。

さかの光雄議員

■財政問題について

(財政状況の評価と今後の対応方向)

市長は、「財政が大変」と発言するが、大変になった原因は何か。また、どの程度大変なのか。市民の暮らしが大変な時の、財政健全化の方向はどうあるべきか。自治体の本来の役割は何かを問いかけていきます。

■第二京阪道路について

さらがいふみ議員

■廃プラリサイクル施設について

2月から稼働した4市廃プラリサイクル施設から、高濃度の化学物質が測定され、

周辺住民の不安が広がっています。また4市廃プラの納入先である民間廃プラ処理工場をめぐる健康被害や、ごみ減量化との関係についてとりあげます。

■通学路の安全対策

星田小学校と妙見坂小学校の校区変更に伴う安全対策などを求めます。

星田駅エレベーター 20年度設置へ

交野市20年度予算に計上されました

交野市の平成20年度予算に、星田駅バリアフリー化整備補助金として、1億1483万円が計上されました。同事業に対する国の補助金もすでに計上されており、20年度のエレベーター設置へと大きく動き出すことになります。

事業内容としては、エレベーター2基(上り・下りホーム)、多目的トイレ、聴覚障害者対応LED発車表(発車時刻・行き先等表示)などの設置が計画されています。

これまで、障害者団体や日本共産党など幅広い市民の共同で結成された「星田駅にエレベーターを実現させる会」が市議会に請願を提出し、全会一致で採択されるなど、一日も早いエレベーターの設置が市民から待たれています。



3月議会の日程

- 一般質問 (3/10~13) 予定
3/10(月) 公明党(午前)
日本共産党(午後)
- 3/11(火) 自民党・無所属
- 3/12(水) 市民クラブ
- 3/13(木) 質問予備日
- 予算特別委員会(3/17~21)
- 常任委員会(3/25)
- 委員長報告・採決(3/28)